

## 関西学院大学(学部・研究科)聴講生 願書

記入日: 20 年 月 日

※複数の学部・研究科へ出願する場合は、本紙をコピーのうえ学部・研究科ごとにご作成ください。

フリガナ		性別	男・女	【写真貼付】 (4cm×3cm) 3ヶ月以内に撮影した写真の裏面に氏名を記入して使用してください。 (絹目仕上げ不可)
氏名		電話番号		
英字氏名	※姓名の順に全て大文字でご記入ください。	携帯電話		
生年月日	(西暦) 年 月 日生(満 歳)	E-mail		
現住所	〒			
国籍	※外国籍の方のみご記入ください。	出席教会	※神学部・神学研究科への出願希望者のみご記入ください。	

【聴講を希望する学部・研究科】 ※該当するもの一つを○で囲んでください。

学部	神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・国際・教育・総合政策・理・工・生命環境・建築
研究科	神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・総合政策・理工・言語コミュニケーション文化

【聴講・科目等履修の履歴(該当する場合は必ず記入すること)】

※新規の方(今回がはじめての方)は空欄のままにしてください。

※これまでに聴講・科目等履修をされたことのある方は、直近の聴講・科目等履修の情報をご記入ください。

※直近の在籍年度・学期(下記にご記入いただく年度・学期)に複数の学部または研究科で聴講・科目等履修をしていた場合は、本願書で聴講を希望する学部または研究科を優先してご記入ください(優先する学部・研究科がない場合は任意で一つご選択ください)。

年度・学期	(西暦) 年度 (○で囲んでください) 春・秋 学期
直近の聴講先・科目等履修先の学部名または研究科名	※学部・研究科名をご記入のうえ、該当のものを○で囲んでください 学部 直近の聴講・科目等履修時の学生番号 研究科

【学歴】 ※高等学校相当卒業以降の学歴をご記入ください(「卒業・修了・退学・在学中」は該当のものを○で囲んでください)。

入学・卒業/修了 年月	学校・学部・学科等
(西暦) 年 月	(高等学校相当) 卒業
(西暦) 年 月	(大学相当) 入学
(西暦) 年 月	卒業/退学 在学中
(西暦) 年 月	(大学院相当) 入学
(西暦) 年 月	修了/退学 在学中

【職歴】 ※現職を1行目とし最新のものから時系列でご記入ください(「現職」をお持ちでない場合は勤務先欄に「なし」とご記入ください)。

勤務期間	勤務先
(西暦) 年 月 ~ 現在に至る	(現職)
(西暦) 年 月 ~ 年 月	
(西暦) 年 月 ~ 年 月	
(西暦) 年 月 ~ 年 月	
(西暦) 年 月 ~ 年 月	

聴講生 履修希望科目記入用紙

【注意事項】

- ① 履修できる単位数の上限は、学部は1学期あたり14単位、研究科は1学期あたり6単位です。なお、通年科目は単位数を二分し、春学期、秋学期にそれぞれ算入します。
- ② 必ずシラバスの内容(授業形態、授業方法、成績評価方法等含む)および聴講科目一覧をご確認のうえ、下表1行目の記入例をご参考に履修希望科目をご記入ください。本用紙の記入・提出をもって、シラバスを事前に確認し、内容について了承しているものといたします。なお、記入漏れや誤記入があると履修が認められない場合がありますのでご注意ください。
- ③ ペア科目(週に複数回授業がある授業科目)の場合、すべての「曜日」・「時限」をご記入ください。
- ④ 総合政策研究科出願の方は博士課程前期課程科目と国連システム政策専攻修士課程科目をまとめて記載ください。
- ⑤ 本紙はコピーし、控えとして保管しておいてください。

出願先	※ 学部・研究科名をご記入のうえ、該当のものを○で囲んでください	フリガナ	
	学部	氏名	
	研究科		

講義コード	授業科目名	クラス	担当者名	単位数	学期	曜日	時限
33987600	(記入例) ●●●●●論		関学 翼	2	秋	月	5
合計					科目	単位	

【事務室記入欄(聴講生)】※出願者は記入不要

受講料	備考
円	



以下の注意事項に従い、「科目等履修生証・聴講生証顔写真貼付台紙(大学控)」を作成し、破線に沿って切り取りのうえご提出ください。台紙に貼付する写真は、3ヶ月以内に撮影したものを貼付してください。なお、貼付された写真を利用して聴講生証を発行します。

【記入上の注意】

- ① 台紙の学部・センター・研究科、フリガナ、氏名の項目に記入してください(学生番号は記入不要)。
- ② 被写体は、上半身正面向き、脱帽、背景は無地とします(カラー写真が望ましい)。
- ③ 写真は、光沢つやあり仕上げに限ります。絹目仕上げは不可とします。
- ④ 貼付の際には、写真1枚を縦4cm×横3cmにカットし、写真の裏に氏名を記入した上で、所定の位置へ貼付してください。
- ⑤ 破線で切り取って提出してください。

科目等履修生証・聴講生証顔写真貼付台紙(大学控)

学 生 番 号	(出願者は記入不要)	
学 部 セ ン タ ー 研 究 科		学 部 セ ン タ ー 研 究 科
フリガナ		
氏 名		

**【写真貼付】**  
 (4cm × 3cm)  
 3ヶ月以内に撮影した写真の裏面に氏名を記入して使用してください。  
 (絹目仕上げ不可)

破線にそって切り取りのうえ、ご提出ください。

## 関西学院 システム利用誓約書（学生・研究員用）

情報化推進機構長 殿

私は、関西学院の情報システム（コンピュータおよびコンピュータを媒体として提供されるサービス）を利用するにあたり、以下に記載の関連規程等および社会通念上当然とされる利用マナー・エチケットを遵守することを誓約いたします。

### <<利用について>>

誓約書の提出後に通知される ID とパスワードで、各種システム・サービス、学内ネットワークへの接続、PC 教室のアプリケーション（以下「システム」とする）等を利用することができます。これらを営利目的、ゲームやジャンブル等の娯楽目的、純然たる政治活動や宗教活動等に利用することは禁止しております。

また、以下の規程やガイドラインを遵守してください。

1. 関西学院ネットワーク利用倫理規程
2. 情報セキュリティ基本方針
3. 情報システムを利用するユーザのための基準とガイドライン

これら規程やガイドラインは、以下の URL でご覧になることができます。

<https://ict.kwansei.ac.jp/policies/>

これらの規程類以外にも、ネットワーク利用上のエチケットを遵守し、システムを利用してください。

### <<ID、パスワードの管理>>

ID は原則として在籍中有効です。大学院進学等の身分変更があった場合は再度申請が必要になります。ID とパスワードは非常に大切なものであり、その管理はすべて利用者の責任においておこなってください。ID が不正に利用された場合でも賠償責任などが生じる可能性がありますので注意してください。パスワードを知られることは、システムの不正利用につながります。

### <<禁止行為>>

以下の行為は禁止されています。

1. 他人への ID の貸与。他人にシステムを利用させること。
2. 他人に迷惑をかける行為。
3. システムで提供されるソフトウェアやデータのコピー。  
(ただし、著作者の許諾があるなど、著作権法で許されているものについてはその限りではない。)
4. パスワード解読・システムへの攻撃などの試み。
5. その他、法律、公序良俗に反する行為。

### <<利用資格の停止>>

禁止行為に対しては利用資格の停止や懲戒などの措置がとられる場合があります。

誓約日	年 月 日	学生番号/ 研究員・研修員番号	
課程 該当する番号に○	1. 学部 2. 大学院前期 3. 大学院後期 4. 専門職大学院 5. その他		
所属学部・研究科			
種 別	2. 科目等履修生・聴講生		
フリガナ			
氏名			

本人署名：

\* 必ずペン、又は消えないボールペンで記入してください。